

オペラアンサンブル kyo<sup>2</sup> 松本公演 vol.2

# 名歌の愉しみ

～歌曲とオペラアリア・二重唱の夕べ～

長谷川 泉  
(ソプラノ)

饗場 知昭  
(テノール)

塚本 敦子  
(ピアノ)

## Program

### 日本歌曲

山田耕筰作曲 鐘が鳴ります  
からたちの花  
母のこえ  
中山晋平作曲 波浮の港  
多忠亮作曲 宵待草  
高田三郎作曲 市の花屋

### イタリア近代歌曲

アルディーティ作曲 くちづけ  
マスカーニ作曲 アヴェマリア

### カンツォーネ

オー・ソレ・ミオ  
彼女に告げてよ

### オペラアリア

ブッチーニ作曲  
オペラ「トゥーランドット」より  
「誰も寝てはならぬ」  
オペラ「蝶々夫人」より  
「ある晴れた日」

### オペラ 2 重唱

ブッチーニ作曲  
オペラ「トスカ」より  
トスカとカヴァラドッシの二重唱  
「マリオ! 僕はここにいるよ」

\*曲目は予告なく変更になることがあります

2024

10.12 (Sat)

17:00 開場

17:30 開演

松本市音楽文化ホール 小ホール  
(ザ・ハーモニーホール)

〒390-0851 松本市島内 4351 TEL 0263-47-2004 FAX 0263-47-2383

前売り 一般：3,500円 18才以下：2,500円  
ハーモニーメイト：3,000円

当日 一般：4,000円 18才以下：3,000円

全席自由

※未就学児のご入場はお断りいたします

お問い合わせ：オペラアンサンブル kyo<sup>2</sup> 090-1027-3170

松本市音楽文化ホール 0263-47-2004

主 催：オペラアンサンブル kyo<sup>2</sup>



饗場 知昭  
テノール

国立音楽大学卒業。東京藝術大学大学院オペラ科修了。1970年日伊声楽コンクール第2位入賞。72.73年日本音楽コンクール入選。在学中より注目を集め、藝大定期公演『ラ・ボエーム』ロドルフォを歌いオペラデビュー。78年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれミラノに留学。帰国後は二期会、藤原歌劇団などのオペラ公演で『椿姫』『ルチア』『蝶々夫人』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『カルメン』『メリー・ウィドウ』『真夏の夜の夢』『ニュルンベルクのマイスタージンガー』『トスカ』などのテノールの主役を歌い活躍。

また『第九』『メサイア』『レクイエム』など宗教曲のソリストとして、数々のオーケストラおよび内外の著名な指揮者と共演し、声楽家として確固たる地位を築いている。また各種コンサートやNHK・FMコンサート、NHKニューイヤーオペラコンサートなど放送の分野でも幅広く活躍。99年文部科学省派遣在外研修員に選ばれミュンヘン・ミラノ・ローマに留学。その歌唱は更に円熟味を増し、各地で驚きと最大の賛辞をもって迎えられ、その音楽性と共に高い評価を得た。91年～2006年まで京都オペラ協会を、2001年からはオペラアンサンブル kyo<sup>2</sup>を主宰、質の高い公演活動を続けている。声楽家として長く第一線で活躍しながら多くの声楽家を育て、現在も後進の育成に力を注いでいる。京都教育大学名誉教授。



長谷川 泉  
ソプラノ

京都教育大学音楽科卒業。京都市立芸術大学大学院修士課程を首席で修了。大学在学中、音楽科特別公演『ラ・ボエーム』ミミに抜擢されオペラデビュー。99年ミュンヘン・ミラノに留学。オペラでは京都オペラ協会、オペラアンサンブル kyo<sup>2</sup>公演で『フィガロの結婚』伯爵夫人、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラ、『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ、『魔笛』パミーナ、『椿姫』ヴィオレッタ、『こうもり』ロザリンデ、『トスカ』『蝶々夫人』タイトルロール、『アンドレア・シェニエ』マッダレーナなどを演唱し、充実した歌唱・演技により好評を博した。またベートーヴェン『第九』『荘厳ミサ』、モーツァルト『レクイエム』、ヴェルディ『レクイエム』、ブラームス『ドイツ・レクイエム』など宗教曲のソリストとして、著名な指揮者・京都市交響楽団等オーケストラと共演。

リサイタルでは03年日本演奏連盟主催「演連コンサート OSAKA」のオーディションに合格。04年6月いづみホールにおいて『長谷川泉ソプラノリサイタル』を行い、意欲的なプログラムと共にその歌唱は聴衆を大いに魅了し、さらに「音楽の友」「音楽現代」誌上において絶賛された。饗場知昭、常森寿子、M・アダーニの各氏に師事。日本演奏連盟会員。



塚本 敦子  
ピアノ

松本市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学ピアノ科卒業。大学卒業後、渡仏しパリ・エコールノルマル音楽院で室内楽とピアノの「演奏家ディプロム」を取得した。

フランス国立ライレローズ音楽院でピアノの Diplôme d'étude musicale (ディプロムデチュードミュージカル) を満場一致で取得。在仏中に、レオポルト・ベラン国際コンクール2位、モンロン・レ・バン国際コンクール2位。阿部美果子、フランソワーズ・ティナ、ジャック・ベルニエ、ジュヌヴィエーブ・マルティニー各氏に師事した。

2008年に帰国後は松本市に在住。これまでに、8回のリサイタルと、2009-11年にショパン・プログラムのサロンコンサートを開催した。ピアニスト・木内栄氏とモーツァルトの4手ピアノソナタ、ピアノ協奏曲第10番、サン＝サーンスの「動物の謝肉祭」を共演。

2019年松本市音楽文化ホールが主催する「The 鍵盤フェスタ」出演。2024年5月には松本モーツァルト・オーケストラとモーツァルトのピアノ協奏曲第12番を演奏した。県内の声楽家、器楽演奏家との共演も多い。

## 安心・安全なご鑑賞のために

- ウィルス等による感染予防のため、咳や発熱など体調不良のある方は来館をお控えください。
- 入館時の手指の消毒にご協力ください。
- 当公演は全席自由席ですが、なるべくお席の間隔をあけてご鑑賞ください。